

京都府立東稜高等学校 金融経済教育研究指定校授業計画

1 授業のねらい

自立して生活するために必要な「お金」の基礎知識を学ぶ。日頃は、保護者に任せきりになっている生活のために必要な「お金」について学ぶことで、生徒が自らの進路や将来設計を主体的に考えるためのきっかけとする。

2 教材を活用した授業の実際

授業プリントとパワーポイント、全国銀行協会の教材を活用して、経済分野の複数項目に渡る学習内容をスムーズに展開すると同時に、生徒が自ら考察した内容を整理して記述させる。生徒同士が互いの意見を知ること、様々なライフプランと、それに応じた「お金」の扱い方やライフスタイルがあることを理解できる授業とする。

3 対象学年・コース・科目

第1学年 アカデミーコース（40名） 現代社会

4 授業計画

授業日時	時	指導項目	授業内容	使用教材
2月22日（月） 3限目 10:55～11:45	1	生活に必要な「お金」	自立して生活するにあたって必要な「お金」について知り、そのために必要な生活設計を考える。	教科書 『知ろう！学ぼう！お金の使い方』 （全国銀行協会） 授業プリント P C（パワーポイント）
2月26日（金） 3限目 10:55～11:45	2	金融と生活	自らの生活設計に応じた「お金」の扱い方を考える。現金以外で支払う方法や、金融機関の役割について理解を深める。	教科書 『知ろう！学ぼう！お金の使い方』 （全国銀行協会） 授業プリント P C（パワーポイント）

5 その他

2時間目の授業終了後に、金融に関する理解度を図るチェックテストとアンケートを行う。また、学年末考査においても出題範囲とし、生活に必要な金融に関する知識の定着を図る。

指導案

◆1 時間目 2月22日(月)3限目 10:55~11:45

本時のテーマ：生活に必要な「お金」

本時の目的：自立して生活するにあたって必要な「お金」について知り、そのために必要な生活設計を考える。

学習内容	生徒の活動	使用教材
○導入	●今回の授業の目的 →高校卒業以降のライフプラン（生活設計）に沿って、それらに必要なお金や計画的な使い方について考えていくこと	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシート ・知ろう！学ぼう！お金の使い方 ・PC・教材提示装置
○ライフプランを立ててみる	●高校卒業後の自分の人生を考えてみる	
○いろいろなお金の使い方	●3つのお金の使い方 生きていくために必要なお金 生活を豊かにするためのお金 社会や他人のために使うお金	
○一人暮らしに必要なお金	●学歴別、男女別初任給について ●非消費支出と手取り給与	
○ライフイベントとお金	●ライフイベントに必要なお金	

◆2 時間目 2月26日(金)3限目 10:55~11:45

本時のテーマ：金融と生活

本時の目的：自らの生活設計に応じた「お金」の扱い方を考える。現金以外で支払う方法や、金融機関の役割について理解を深める。

学習内容	生徒の活動	使用教材
○導入	●前時の確認	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書 ・ワークシート ・知ろう！学ぼう！お金の使い方 ・PC・教材提示装置
○税金の役割 財政の3つの役割	●税金の役割について ●財政の3つの役割 資源配分・所得再配分・経済安定化	
○生活と金融	●金融とは・金融の役割 ●銀行の三大業務 預金・貸出・為替 ●日本銀行について	
○ローン・クレジットについて	●4つのCについて ●ローン・クレジットの仕組み メリット・デメリット ●「貯める」と「借りる」	